



みんな輝け！ しょうわっこ

昭和五つ星学園幼稚園
園長だより 5 号 R8. 7.3



一学期も残すところ2週間となりました。園生活のいたるところで子どもたちの成長が見られます。友達や FC の生徒、AC の児童との関わりを通しての成長もたくさん見られ、学園のよさが感じられます。今回は学園交流会の様子を中心にお知らせします。 ※さくらキャンパス(幼稚園)…SCとしています

7月2日 学園交流会。総勢200人がアクティブキャンパス(AC)に集まりました！

全員が縦割りで8班に分かれて、6年生が考えたゲームをして楽しみました。その後、体育館に集まり、全員で『猛獣狩りゲーム』(人数集め)やクイズをしました。はな組さんも初対面のお兄さんやお姉さんと手をつないでゲームをする姿が見られ、成長を感じました。また、4・5歳児は、担任がそばにいても AC・FC の先生と一緒に笑顔で話をしたり、大きい子から尋ねられたことに対して答えたりすることもできました。

全ての活動において、AC・FC のお兄さん・お姉さんがとても優しく、子どもたちは、人に優しくしてもらった心地よさ、人に対する親しみ、大勢の人と一緒に遊ぶ楽しさなどを経験することができました。

グループで協力！ イラスト大会



お題の(「オムライス」「チュッピー」など)のイラストを4・5人のグループ全員で完成させます。AC の児童が手を添えて描いてくれたり、描いた絵をほめてくれたりしました。

だるまさんが転んだ



SC の子どもたちは児童・生徒より前のラインからのスタート。少しくらい動いても多めにみてもらっていました。

いす取りゲーム



児童の中には、SC の子に椅子を譲る子もいました。しかし、最後は本気で勝負。SC の子が準優勝でした。

猛獣狩りゲーム



顔見知りのACの児童に誘われて手をつなぐ子もいましたが、初対面の児童や生徒に声を掛けられて手をつなぐ子もいました。

大変！トマトが何者かに食べられている！！

朝、登園してみると畑(花壇)のトマトが何者かに食べられて落ちていました。気付いたそら組さんが「食べられないようにしないと」「(トマトに)袋をかぶせる?」「前、したみたいに(イチゴ)緑色のやつ(ネット)をしたら」と考えを出し合い、鳥獣ネットをつなぎ合わせてトマトを食べられないようにしました。**今まで経験したことを思い出す姿から、直接体験したことは子どもたちの知識や力になっているのだと感じました。**そして、鳥獣ネットをつなぎ合わせる場所はガムテープでとめようということになりました。担任は「はがれてしまうかも」と思いましたが、はがれたときに、子どもたちが「気付く」よう、また「考えを出し合う」ことができるよう、子どもたちの思いを尊重しました。**このような一つ一つの経験が、子どもたちが物の性質や特徴に気付いたり、考えを出し合ったりする学びにつながります。生活の中で子どもたちはたくさんの学びをしています。**



←ネットには、トマトのイラストと大きな×をかけた紙を貼ることにしました。『何者か』に「取らないで」ということを伝えるためです。(子どもらしい考えに思わずほっこり)



↑ネットとネットのつなぎ目はガムテープでとめています。

←イチゴの経験から、ネットの下部分はレンガで押さえています。

キリトリセン

あのね……

(

)組 名前(

)

通信を読んでの感想、悩みごと、ちょっと聞いてほしいことなど、何かあれば書いてください。